

広報

ぴっふ

2

February
2016
No. 689



1月4日 町民スキー・スノーボード教室



比布町庁舎建設基本構想

比布町庁舎建設基本構想を策定しましたので、その概要をお知らせします。



▲庁舎（昭和34年築）

現在の庁舎は、大正3（1914）年に建設された旧比布村庁舎の跡地を利用し、昭和34（1959）年に竣工しました。当時の広報紙「比布時報」によると、工事費は2200万円、そのうち2000万円は村有林立木の売払いによって賄われたと報じられています。

これまで半世紀以上にわたり、町行政の中心施設として親しまれてきた現庁舎は、数度の増改築や改修を行ってきましたが老朽化が著しく、平成22年に実施した耐震診断では、基準を大きく下回る結果となりました。

基本構想は、基本設計や実施設計などの詳細を定めるために必要な基本的事項の考え方を示したものです。

今後は、町民のみなさまに

親しまれる庁舎となるよう、この基本構想を踏まえて事業を進めていきますが、みなさまのニーズや行政状況の変化、特に財政状況を考慮しながらさらに議論を深め、柔軟に対応していく必要があると考えます。

1 比布町庁舎建設基本構想策定までの経緯

庁舎の建設は、これまでもその必要性について議論されてきました。

第8次まちづくり計画（平成11～15年度）では「役場庁舎建設に向けての検討」を計画していましたが、財政状況や他の施設の整備を優先してきたことから、第9次まちづくり計画（平成16～20年度）

ではその文言は削除されま

した。

しかし、平成22年に実施した耐震診断では基準を大きく下回る結果となり、さらに、平成23年に発生した東日本大震災において災害対策の重要性と、庁舎の防災拠点施設としての役割が必要とされるようになったため、第11次まちづくり計画（平成26～30年度）では、平成30年度に基本設計を実施することを目標に、検討をすすめることが盛り込まれました。

これを受け、平成26年5月に役場職員による「比布町庁舎建設検討チーム」を設置し、6回の会議と北海道内7か所の視察を実施し、検討を重ねてきました。



▲消防庁舎（昭和44年築）



▲福祉会館（昭和46年築）



▲保健センター（平成2年築）

2 現庁舎の問題点

- (1)耐震性の不足
- (2)施設・設備の老朽化
- (3)非効率的な事務機能
- (4)バリアフリー対応の遅れ

3 基本理念「みんなにやさしい便利な庁舎」

現庁舎の問題点を解消し、誰もが利用しやすく、また、防災拠点施設としての機能も充実させ、安心して暮らせるまちの中枢施設となることを基本理念とします。

- (1)町民にとって利便性の高い庁舎
- (2)機能性と経済性の高い庁舎
- (3)防災拠点施設としての役割を果たす庁舎
- (4)環境に配慮した庁舎

4 新庁舎に求められる主な機能

- (1)交流・憩いの機能
- (2)役場窓口の機能
- (3)防災拠点機能
- (4)職員の執務の機能
- (5)情報管理の機能
- (6)議会機能

5 新庁舎の規模

新庁舎は、庁舎（昭和34年築）、保健センター（平成2年築）、福祉会館（昭和46年築）、消防庁舎（昭和44年築）の機能を集約した複合施設とし、必要面積は、概ね5,500㎡程度としますが、今後の基本設計や実施設計での協議、また、情勢の変化などにより、面積の増減については柔軟に対応します。

新庁舎は、数十年の長期にわたり町民の財産として親しまれる必要がありますが、ゼいたくな施設ではなく、基本的な役場機能のほか、防災拠点施設、憩いの施設、交流の施設としての機能が集約され、住民の利便性が高く、かつ、経済性の高い庁舎にするべきと考えます。

6 新庁舎の位置

経済性の観点から、新たな用地を購入することはせず、現在所有している町有地の中から適切な位置を検討しました。

決定にあたっては、防災拠点施設として本町の中心地区

であること、また、住民の利便性や交通の事情等を考慮し、現在の福祉会館の位置とします。

7 事業費の算定

事業費は、現段階では施設の詳細を検討していないこと、また、今後の社会情勢の変化や資材費、労務費の高騰が予想されるため、事業費を算定することは困難であることから、基本設計策定時まで算定することとします。

しかし、事業費の上限を無制限とするのではなく、本町の財政規模や将来負担なども考慮すると、25億円程度を目安に検討することが妥当と考えます。

8 事業スケジュール

建設時期は未定です。また、大規模な事業となることから、財政状況を考慮し、スケジュールが変更されることも想定しています。

※別表を参照

9 今後の予定

平成28年度中に基本計画を作成するため、新たな検討チームを設置し、すでに検討が始まっています。

今後は、町民や福祉会館利用団体の方々などの意見交換を通し、可能な限りみなさまの意見を反映した基本計画の策定に取り組みます。

なお、比布町庁舎建設基本構想は、図書館で閲覧することができま

■問い合わせ

役場総務企画課庶務係
☎85・4801

別表 実施設計までのスケジュール

年度	まちづくり計画	検討チーム案
平成26年度	職員検討チーム設置	職員検討チーム設置
平成27年度		基本構想
平成28年度		基本計画
平成29年度	基本計画	基本設計
平成30年度	基本設計	実施設計

(財政状況を考慮し、変更する場合があります。)

受賞された方々のご貢献に、心から敬意を表します

比布町表彰等受賞

平成 27 年度比布町表彰等の贈呈式が、平成 27 年 12 月 10 日に招集された第 4 回町議会定例会の席上で行われました。

この表彰等は町表彰条例に基づいて行われ、受賞者には伊藤喜代志町長から賞状と記念品が手渡されました。

今回受賞されたみなさまのご功績を紹介します。



功 勞 表 彰



久保田 正義さん (18 区)

平成 7 年 5 月から 5 期 20 年の長きにわたり町議会議員として町政の進展に貢献。この間、副議長 4 年、議長 4 年を歴任されました。



那須 莞爾さん (4 区)

平成 11 年 5 月から 4 期 16 年の長きにわたり町議会議員として町政の進展に貢献。この間、副議長を 4 年歴任されました。



堀部 勝幸さん (3 区)

平成 5 年 10 月から 6 期 21 年 7 月の長きにわたり町議会議員として町政の進展に貢献。この間、副議長を 4 年歴任されました。



佐竹 清さん (北町)

昭和 61 年 5 月から 28 年の長きにわたり保護司として精励され、社会福祉の向上に尽力されました。



ひろがり文庫 (代表 安藤裕子さん)

昭和 60 年 4 月から 30 年 8 月の長きにわたり幼児、児童に読み聞かせ活動を実施。子どもたちの健全育成に多大な貢献をされています。

善 行 表 彰



木村 宣昭さん (寿町)

平成 18 年 4 月から中央小学校前で毎朝登校時の児童に声かけ・見守り活動、交通安全指導等をボランティアで実施されています。



ひまわり会 (会長 山内美幸さん)

平成 2 年 11 月から特別養護老人ホームあそか苑の洗濯業務やサークル活動などをボランティアで支援されています。

感 謝 状



福井 征吾さん (8 区)

昭和 59 年 4 月から 30 年の長きにわたり交通安全指導員として精励され、交通安全思想の普及に尽力されました。



谷越 保子さん (南町)

平成 11 年 4 月から 16 年の長きにわたり町婦人会連絡協議会会長として青少年健全育成など地域社会の福祉向上に尽力されました。



比布消防団（佐藤直一団長）出初式が1月7日、比布コミュニティ消防センター前で行われ、来賓らが出席し、防火や防災への決意を新たにしました。

町内3分団の団員59人が制服姿で整列し、統監の伊藤喜代志町長に敬礼後、観閲並びに服装点検などが行われ、団員は来賓や町民らが見守る中、市街中心部を分団ごとに隊列を組み行進しました。

引き続き、町農村環境改善センターに会場を移し、消防殉職者への黙とうをささげたほか、長年、消防団活動に寄与した団員らに表彰状が贈られました。



- 受章者（敬称略）**
- ◆ 比布町長表彰
 - 勤続25年▽山口剛志（班長）
 - 勤続15年▽佐藤真理子（団員）
 - 勤続5年▽定岡伸之（団員）
 - ◆ 比布消防団協力員表彰
 - 山口垂望（山口剛志（班長）夫人）
 - ◆ 大雪消防組合管理者表彰
 - 勤続20年▽武井邦義（班長）
 - ◆ 北海道消防表彰（知事）
 - 勤続30年▽久保田伸二（副分団長）
 - 勤続20年▽野口邦弘（班長）
 - 武井邦義（班長）
 - 勤続10年▽本田照彦（部長）
 - 中野譲（団員）・丸谷一真（団員）
 - ◆ 北海道消防協会表彰
 - 勤続20年▽武井邦義（班長）
 - ◆ 旭川治安協力会表彰
 - 功績者表彰▽久保田伸二（副分団長）



第67回比布町成人式が1月10日、町農村環境改善センターで行われ、新成人22人（男性9人、女性13人）が新たな誓いを胸に刻みました。

式では成人を代表し、高田敦志さんが「ふるさと比布町で多くのことを学び、経験し、感謝することの大切さを知った。感謝の気持ちを忘れず力強く、優しく、たくましく今後の人生を歩んでいくことを誓います」と述べました。

式後には、中学3年生の時に撮影した「二十歳の君へのメッセージ」を鑑賞し、自分や友人が出てくるたびに、会場は笑いに包まれました。



第4回町議会定例会 行政報告

第4回町議会定例会が平成27年12月10日に招集され、町長から行政一般報告がされましたので、その概要をお知らせします。



◆町長行政一般報告

諸工事の発注状況

1点目は、平成27年度諸工事の発注状況についてですが、別表をご覧ください。

観光施設の営業状況

2点目は、観光施設の営業状況についてです。

グリーンパークびっぶは、降雪が遅かったことから11月15日まで営業し、全てを終了しました。

今シーズンも町内外より多くのみなさまのご来場をいた

だき、また各種大会も円滑に運営することができました。改めて関係者・協力者のみなさまに感謝とお礼を申し上げます。

なお、総収入は602万7361円で、対前年比は195万83円少ない96.68%と大変厳しい営業結果となりました。

収入の相当部分を占めるパークゴルフ場は、今年は融雪が早く、例年より2週間早い4月17日に営業を開始しました。しかし、6月、7月の天候不順や8月の大雨など、天候に恵まれず利用者が減少したことが主たる要因かと思えますが、パークゴルフ人口そのものが停滞の現状にあるとも思っています。

このような状況を踏まえ、来シーズンも他施設との競争がなお一層激しくなることが予想されることから、新たな大会招致を検討するなどの対策を講じます。

また、引き続きコースをはじめ施設管理の徹底を図り、親切かつ丁寧な接客対応で、レジャー志向のおお客様の集客にも力点を置き、多くの方を訪れていただけるよう、さら

別表 諸工事の発注状況 (平成27年10月9日から12月2日まで)

工事名及び工事の内容	請負業者	請負金額
町道維持補修(7工区)工事 排水トラフ補修、排水管補修 北6線7号 ¹⁾ 、1か所	日新工業(株)	335,880
町道維持補修(8工区)工事 舗装及び路盤補修、縁石補修 北2線6号 ²⁾ 、5か所	日新工業(株)	274,320
北8線北10線連絡道路路路肩補修工事 路肩補修 L=105.3m トラフ布設、集水樹高上げ	株新見産業	5,400,000
町道維持補修(9工区)工事 舗装及び路盤補修 北4線4号 ³⁾ 、6か所	日本道路(株)道北出張所	470,880
比布町内跨道橋舗装補修工事 舗装擦り付け、段差解消、路面清掃 5橋	日本道路(株)道北出張所	494,640
舗装道路区画線標示工事 区画線標示 L=2,470m	国策共栄(株)	486,000
道路防犯灯設置工事 LED防犯灯新規設置 8基	山崎電機(株)	367,200
道路照明用ブレーカー取替工事 安全ブレーカー取替 90か所	山崎電機(株)	282,960
町道維持補修(10工区)工事 舗装工事、歩道樹切下げ ⁴⁾ 。	日新工業(株)	467,640
町道維持補修(11工区)工事 歩道縁石切下げ 百年道路	日新工業(株)	237,600
公用車庫建設工事 軽量鉄骨造平屋建て 1棟2台分 A=30㎡	株水野工務店	1,382,400

※工事内容で、Lは長さ、Aは面積を表します。

なる営業活動に努めます。

びっぶスキー場は、12月1日に開場式を行いました。残念ながら雪不足のため当日は式のみとなりました。

その後、一定の降雪がありました。その後、いまだ十分な積雪に至っていない状況です。

営業開始に向け万全の体制を整えていますので、今後の降雪状況を見ながらリフト営業、コース開放を行います。

なお、まだ営業が開始されていないため、シーズン券の販売状況のみ報告します。

12月8日現在でのシーズ

ン券の販売状況は、対前

年比42万4000円増の108.6%となっています。

シーズン券の早期特典付き販売や旭川市内のスポーツ店で

の出張店頭販売が定着してきていると思います。

景気が上向かないなどの懸念される面はありますが、リフトの安全運行の徹底と、利用者の満足度を高めるべく、

きめ細かな接客対応に努め、関係者一丸となって今シーズンも努力します。

遊湯びっぶの利用状況は、11月末の入館者数が7万6千

人ほどで、対前年比は98.7%と管理者から報告を受けています。

道内客や近郊在住の宿泊利用者が減少し、また素泊まりの問い合わせが増えているとのことですが、本州の好景気を反映し関東方面の利用者が増加しているそうです。

また、利用の多いビジネス利用やリピーター客を確保するため、評価されている食事と接客の充実に努めているとのことですが、指定管理者になつてから毎年前年実績を上回っている宿泊実績が伸び悩んでいる状況にあります。

日帰り入浴は、新規の入浴客が増え、集客が改善傾向にあるとのこと。パークゴルフと食事のセット券の食事メニューを、25年度から増やしたことで2倍以上の利用となり大きな相乗効果が表れています。また、スキー場のシーズン券を購入されたお客様に、シーズン終了後の4月と5月の2か月間、無料で入浴できる企画を立案し、スキー場との相乗効果を狙った大胆な方策も実施します。

今後とも町と施設の連携を図り、比布町の観光の核である

「良佳村エリア」がよりにぎわうよう協議を重ね、町民をはじめ多くの方に来館いただき、さらには民間活力を最大限発揮され業績を向上されるよう協力します。

公共施設の杭工事調査

3点目は、町公共施設の杭工事調査についてです。

旭化成建材による「杭工事のデータ活用問題」に対し現在、国や各自治体ではそれぞれ調査が行われています。

旭化成建材では、過去10年間の3千件にも及ぶ「杭工事の物件」について公表していますが、本町では過去10年間に限らず、町が発注した全ての公共施設について、杭工事施工の有無などを調査しました。

本町の土地・地盤は比較的丈夫な地質であるため、杭工事施工した施設は、調査を行った152施設のうち4施設で、このうちの1施設は、旭化成建材の関わりや工率データの活用などはなかったことが確認されました。残る3施設はいずれも昭和50年代に建設した施設で、当時の工

事書類などは保存されていないため詳細は確認できませんでしたが、工事を受注した元請業者への聞き取りや当該建物の現地調査などから判断して、工事における不備、不正などはなかったものと考えます。

この「杭工事のデータ活用問題」は、建物の安全性と信頼性を揺るがし、国民生活に不安と混乱を招いた大変遺憾な問題であり、断じてあってはならないことですが、一方で、行政の検査方法、検査体制のあり方についても、改めて問われた問題であると考えます。

今回の問題は、国や全国の自治体全てに関わる問題として、今後もしっかりと議論を深め、検証していかなければならぬものと考えます。

以上、町長行政一般報告とします。

●町から提案した主な議案

○比布町個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例

○比布町税条例の一部改正

ほか4件



感冒（かぜ）③

●かぜの治療方法

かぜの治療は、大きく2つに分けられます。

◎対症療法

体力を弱らせてしまうような症状を抑える療法で、解熱薬、鎮痛薬、抗炎症薬、うがい薬、整腸薬、点滴などです。解熱成分、沈痛成分、抗炎症成分などをひとつの錠剤や散剤にまとめた総合感冒薬がその代表です。

◎原因療法

かぜの原因であるウイルスや細菌（ウイルス感染に続いて発症することが多い）を直接退治する根本的な治療です。細菌に効く抗菌薬はたくさんありますが、インフルエンザウイルス以外のかぜウイルスに効く薬はまだありません。重症になりやすいRSウイルスや心臓の合併症が出やすいコクサッキーウイルスなどは、特に治療薬がほしいものです。

感冒薬で治ることが多いため、すぐに受診する必要はありません。自宅で保温と保湿を十分にし、栄養と睡眠をしっかりすれば、数日で治ります。

しかし、一部の人は気管支炎や肺炎に進んだり、心不全にまで進んだりします。おおよそ65歳以上の高齢者、老人ホームなどの施設で集団生活をしている人、慢性の肺の病気や心臓病の人、糖尿病や腎臓病などで治療を受けている人、アスピリンによる治療を受けている小児、妊娠14週目以降にインフルエンザの流行期に該当する妊婦などです。こうした人々は、かぜが重症化しやすいので、肺炎などに進みやすいので、早めに医師の診察を受けてください。

※お知らせ

びっぴクリニックでは、消化器（胃、大腸・痔・乳がん・腹腔鏡下胆のう摘出術等）を行っています。



町立びっぴクリニック

院長 加藤一哉

検診・予防接種のお知らせ

いつまでも健康に過ごせるよう、検診を受けて自分の体の状態を知りましょう。
また、各種検診、予防接種の費用を助成しています。該当する方は、忘れずに申請をしてください。

■問い合わせ 保健センター ☎85-2555

がん検診のお知らせ

がんは早い段階では自覚症状のないものが多くあります。そのため、年に一度のがん検診を受けて早期発見・早期治療につなげることが大切です。

旭川がん検診センターでは、2月末まで個別でがん検診を受けることができます。対象年齢に該当する方

は、ぜひがん検診を受けましょう。

■検診実施期間■2月29日(月)まで(旭川がん検診センター休診日を除く)

■申し込み■旭川がん検診センターへ直接電話で申し込みください。(☎53-7111)

検診名	内容	対象者	自己負担額
胃がん検診	胃バリウム検査	30歳以上	1,500円
肺がん検診	胸部レントゲン検査	30歳以上	500円
	喀痰検査 ※胸部レントゲンの受診者で希望者のみ		500円
大腸がん検診	便潜血検査	30歳以上	500円
前立腺がん検診	血液検査	50歳以上の男性	900円
子宮がん検診	頸部・超音波	20歳以上の女性	1,900円
乳がん検診	マンモグラフィ2方向+視触診	30歳以上49歳以下の女性	2,200円
	マンモグラフィ1方向+視触診	50歳以上の女性	1,800円

脳ドック検診費用を助成しています

脳ドック検診費用の一部を助成しています。受診を予定している方は、早めに医療機関へ予約をしましょう。

■対象者■脳血管疾患の治療(経過観察を含む)をしていない方で、下表の年齢に該当する方

年齢(生年月日)	年齢(生年月日)
30歳(S60.4.1~S61.3.31)	55歳(S35.4.1~S36.3.31)
35歳(S55.4.1~S56.3.31)	60歳(S30.4.1~S31.3.31)
40歳(S50.4.1~S51.3.31)	65歳(S25.4.1~S26.3.31)
45歳(S45.4.1~S46.3.31)	70歳(S20.4.1~S21.3.31)
50歳(S40.4.1~S39.3.31)	75歳(S15.4.1~S16.3.31)

■対象検査■「MRI検査」及び「MRA検査」を同時に実施する脳ドック検診

※医療による検査(医療保険が適用される検査)は対象外です。

※妊娠中、体内に金属が入っている方は検査ができません場合があります。

■助成金額■1万円を上限とし、検診費用の半額(生活保護受給者はMRI・MRA検査のみ全額)

■助成対象期間■平成27年4月1日~平成28年3月31日に受けた検診

■受診・検診助成費用の手続き■

①受診希望の医療機関に予約後、事前に保健センターに検診費用助成の申し込みをしてください。

②脳ドック検診受診後、次の書類を添えて申請手続きをしてください。

- ・脳ドック検診結果書
- ・脳ドック検診領収書
- ・朱肉用印鑑
- ・振込先口座がわかるもの(通帳など)



予防接種費用助成のお知らせ

接種費用に係る負担軽減や病気の重症化予防のため、予防接種の接種費用の一部または全額助成しています。

対象は、今年度中に接種した予防接種です。（下表のとおり）

ただし、季節性インフルエンザ及び高齢者等インフルエンザは、接種期間内（平成 27 年 10 月 1 日～平成 28 年 1 月 31 日）の接種分のみ助成となります。

■助成の申請が必要な方■

- ・生活保護受給世帯で、自己負担額を支払った方
- ・季節性インフルエンザ、おたふくかぜ、風しん、ロタウイルスワクチンを接種した方（接種費用額から自己負担額を差し引いた額をお返しします）
- ・高齢者等インフルエンザを実施協力医療機関以外で

接種した方、または、町民税非課税世帯で自己負担額を支払った方

・高齢者肺炎球菌ワクチンを町立びっぶクリニック以外の医療機関で接種した方

■申請期限■ 3 月 31 日（木）まで

■必要書類■

- ①接種記録が確認できるもの（母子健康手帳や予診票のコピー、高齢者肺炎球菌接種済シールなど）
- ②領収書
- ③朱肉用印鑑
- ④振込先口座がわかるもの（通帳など）

■その他■ 申請書は保健センター、または、町ホームページに掲載しています。

対象予防接種	対象年齢	助成回数 (一人につき)	自己負担額 (1 回あたり)
季節性インフルエンザ	6 か月から高校 3 年生年齢相当までの方、 妊婦の方	2 回	0 円
おたふくかぜ	1 歳から就学前まで	2 回	1,500 円
風しん	19 歳以上の ①妊娠を予定または希望している女性 ②妊娠している女性の夫	1 回	2,000 円
ロタウイルス	ロタリックス（1 価）：生後 24 週までに 2 回接種	2 回	3,000 円
	ロタリックス（5 価）：生後 32 週までに 3 回接種	3 回	2,000 円
高齢者等インフルエンザ	65 歳以上の方	1 回	1,510 円
高齢者肺炎球菌ワクチン	65 ～ 100 歳の 5 歳刻みの年齢の方	1 回	2,000 円

不妊治療費を助成しています

不妊に悩むご夫婦が負担した一般不妊治療及び特定不妊治療の費用の一部を助成しています。
詳しくは、保健センターにお問い合わせください。

健康に関する悩みをご相談ください

保健センターでは、毎週月曜日に保健師が常駐し、健康診査の結果に基づく再検査・精密検査についての相談や、日常の健康に関するあらゆる相談を受け付けています。

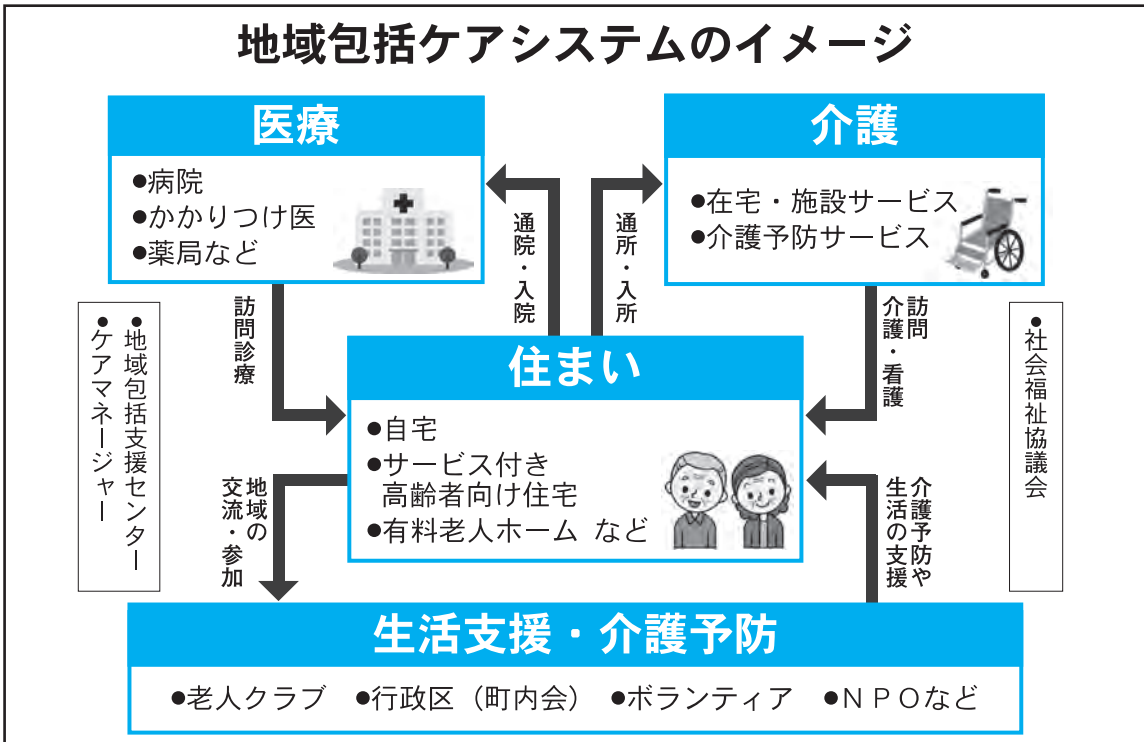
病気は早期発見、早期治療が一番です。気になることがあったら、いつでも気軽に相談してください。

なお、月曜日以外は職員が不在にする場合がありますので、事前にご連絡ください。



いつまでも住み慣れた地域で自分らしい生活を

地域包括ケアシステムの構築をめざします



国では、高齢になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、団塊の世代が75歳以上となる平成37年を見据え、医療・介護・予防・住まい・生活支援のサービスを提供者が互いに連携しながら高齢者を支援するしくみ「地域包括ケアシステム」の構築を目標に掲げています。

このシステムは、行政機関だけではなく、民間企業やボランティア、NPO法人、さらに高齢者自身が地域づくりに積極的に参加して、地域の特性にあった取り組みやサービスを考え、行っていくものです。

町では、高齢者をはじめ、町民が担い手として参加する活動や支援、助け合いの体制づくりに取り組めます。

3月から
新しい総合事業が始まります

地域包括ケアシステムの構

築に合わせて介護保険制度が大きく見直され、要介護・要支援認定を受けた方のうち、要支援1・2（軽度者）と虚弱な高齢者を対象にした総合事業「介護予防・日常生活支援総合事業」が新設されます。

比布町は本年3月から、現在の要支援1・2の人が利用する介護予防給付のうち、訪問介護（ホームヘルプ）と通所介護（デイサービス）の2つのサービスを全国一律の基準であったサービスから、町が実施する「訪問型サービス」と「通所型サービス」へ移行します。

サービスの利用にあたって、従来は要介護・支援認定を受けていましたが、3月からは認定を省略し、町が実施する「基本チェックリスト」による判定を受けて利用ができます。また、今後は心身や生活状況に合わせたサービスの選択が可能になります。

なお、3月からのサービス内容は次のとおりです。

訪問介護を現在と同様のサービス内容のまま、利用できます。ホームヘルパーが居宅を訪問し、調理や洗濯、掃除などの生活援助を行います。

※町内では、社会福祉協議会やあそか苑のヘルパーが利用できます。

【通所型サービス】
介護保険でいう介護予防通所介護を現在と同様のサービス内容のまま、利用できます。デイサービスセンターなどの施設に通い、生活機能を改善するための運動やレクリエーション、食事、入浴などのサービスを行います。施設までの送迎があります。

※町内では、あそか苑が利用できます。

■一般介護予防事業
現在の遊湯体操事業や木曜体操事業、認知症予防事業、口腔機能向上事業は実施方法の一部を見直し、継続して行います。

■介護予防・生活支援サービス事業

【訪問型サービス】

介護保険でいう介護予防訪

■問い合わせ
役場保健福祉課介護保険係
地域包括支援センター

☎ 85・4804

地域包括支援センターは高齢者の総合相談窓口です

認知症の方・もの忘れのある方を早期に発見・保護する

SOSやまびこネットワークをご活用ください

高齢になると、記憶力や判断力が低下し、道を間違えたり、家に帰れなくなることがあります。

旭川地域SOSやまびこネットワークは、警察や市町村、高齢介護支援関係者が協力して行方不明になった方を速やかに発見・保護し、その後も安心して生活することを支援するシステムです。

【担当地域】比布町・旭川市・鷹栖町・東神楽町・当麻町・愛別町・上川町・東川町・美瑛町

■認知症の方やもの忘れのある方がいなくなったら…
 すぐに最寄りの警察署にご連絡ください。遠くに行ってしまう前に、迅速な対応が重要です。

【連絡先】
 ▼110番
 ▼旭川中央警察署
 ☎25・0110

▼旭川東警察署
 ☎34・0110

▼比布駐在所
 ☎85・2225

▼蘭留駐在所
 ☎85・3139

警察署では行方の分からなくなった方の名前や住所、発見に必要な情報をおたずねします。

▼体格（身長・体重など）、人相（顔の形・髪型など）、服装

▼過去に行方わからなくなったことがあるか

▼不明となった状況（日時・場所など）

▼自分で住所や名前を言えるかなど

■連絡後はどうなるの？
 警察署では家族の了解を基に、近隣市町村や消防署、ハイヤー会社やバス会社、ラジオ局

などの機関と協力して早期の発見保護のために捜索をします。

また、保護された後は、地域包括支援センターなどが支援をしていきます。

■地域のみなさんへお願い
 ▼道に迷って困っていたり同じ場所で見つけたときは、高齢者を見かけたときは、おだやかにやさしく声をかけてください。

▼何か様子がおかしいと思ったら、遠慮なく警察に連絡、相談してください。ご家族や警察の方などが来るまでそばについてあげてください。

▼長時間歩き続けていること、もありません。飲み物をすすめ、休ませてあげてください。

■問い合わせ
 町地域包括支援センター
 (役場保健福祉課内)
 ☎85・4804

きたよん通信

地域づくり協議会の専門部会 ～就労支援部会～

上川中部北4町だれもが暮らしやすい地域づくり協議会には、相談支援、就労支援、子ども支援、地域づくりの4つの専門部会があります。

『就労支援部会』では、障がいのある人が、仕事を通して社会参加や経済的な自立を図るための地域の基盤づくり（障がいのある人の雇用・就労について地域の理解を深めるための取り組み）について協議しています。

今年度は、「就労体験の場を拡大する」「地域の雇用主の理解を深める」「求職と求人とのマッチング（本人にあった仕事内容）」について意見交換し、4町で共同して取り組むことと、町ごとに取り組むことを整理しています。

具体的には、事業主の方に障がい者雇用の優遇制度を知ってもらうこと、地元商工会や農協への働きかけ、仕事の内容と障がいのある方の適正を相談・調整する体制など

について取り組んでいく予定です。
 平成26と27年度に障がい者手帳を所持している方を対象にしたアンケート調査では、『安心して仕事をするために必要なこと』として、「事業主や職場の仲間の理解があること」「障がいのある人を雇う職場があること」「生活でできる給料をもらえること」との答えが上位となりました。

これらに添えていける地域にするため、知恵を出し合っただけの効果のある取り組みを検討していきます。ご意見や提案のある方は、どうぞ『きたよん』までお知らせください。

■上川中部基幹相談支援センター（きたよん）
 当麻町3条東2丁目11番1号
 (当麻町役場庁舎内)

電話 84・7111
 FAX 84・7333
 Eメール Kitayon@potato.ne.jp

▼虐待防止センター専用電話
 84・7222 (24時間対応)

11 広報びっぴ February 2016



第20話

みなさん、こんにちは。栄養士の加藤です。健康になれる栄養の話をしませう。

今日のテーマ

1日に何をどのくらい食べればいいのか④

たんぱく質、炭水化物と体

脂質の働き

①エネルギーをつくる

炭水化物やたんぱく質に比べてエネルギー量が高く、エネルギー効率のよい栄養素です。

②燃料として貯蔵される

使いきれなくなった脂質は中性脂肪に変えられ、体脂肪として蓄えられます。

③体をつくる成分になる

細胞膜や脳、ホルモンなどの構成成分になります。

④脂溶性ビタミンの吸収をよくする

ビタミンの中には油脂に溶けるものがあり、脂質はこれらを溶かして吸収しやすくします。

に大切な栄養素についてお話してきました。
今回は三大栄養素の残る一つである「脂質」についてお話していきます。

◆脂質って何？

私たちは命を維持するために、食事からたんぱく質、炭水化物、脂質等の栄養素を摂取しています。

食品に含まれる脂質の大部分は中性脂肪で、非常にたくさんエネルギーを持っています。中性脂肪は全身に存在

する脂肪細胞に蓄えられ、必要に応じて出し入れされます。

◆適度な脂質が体には必要

脂質には、左の表のとおり主に4つの働きがあり、不足すると体の仕組みに働きかける物質が入ってこないことに



なるため、極端に制限することはできません。

その一方で、使い切れなければ体脂肪に貯蔵されます。

現在は、欧米化した食生活により脂質の摂取量が増加しており、脂質のとり過ぎで起こる肥満や脂肪肝、メタボリックシンドローム、脂質異常症といった生活習慣病が問題となっています。

◆1日どのくらいの油が必要でしょう

食事摂取基準では、1日に

必要なエネルギーの20〜30%を脂質からとることが望ましいとされています。肉や魚、野菜などからとれる脂質を除いて、調味料で使う油の量は、表1で自分の標準体重からエネルギー量を確認し、表2から1日の調理油の量を調べましょう。

調理油には体に良い油、体脂肪になりにくい油、魚油、オリーブ油、バターなどいろいろな油脂類がありますが、1日の食生活の中で、表2のように各個人に合わせた量をとることが一番大切です。

表1 1日に必要なエネルギーの量 (軽労作) kcal

標準体重 (kg)	男性		女性	
	30 ~ 49 歳	50 歳以上	30 ~ 49 歳	50 歳以上
40	1,200	1,100	1,100	1,100
45	1,300	1,300	1,300	1,200
50	1,450	1,400	1,400	1,350
55	1,600	1,550	1,550	1,500
60	1,750	1,700	1,700	1,600
65	1,900	1,800	1,850	1,750
70	2,050	2,000	2,000	1,900
75	2,200	2,100	2,100	2,000

表2 エネルギー量に対する1日の調理油の量

エネルギー量 (kcal)	油の量 (g)
1,100	1
1,200	3
1,300	6
1,400	9
1,500	12
1,600	14
1,700	17
1,800	20
1,900	23
2,000	20
2,100	23
2,200	26

※サラダ油の量のめやす
小さじ1 = 4g、大さじ1 = 12g

食べ過ぎに注意!





先月号では、雪害について勉強したね。
今月号は、「除雪・雪下ろしの注意点」について勉強するよ。

■問い合わせ
役場総務企画課生活安全係
☎ 85-4801

「除雪・雪下ろしの注意点」

毎年、屋根からの転落や落氷雪による事故が多く発生しています。

除雪などによる事故を未然に防ぐためには、日ごろからの心がけが大切です。

○屋根の雪下ろし

- ・雪下ろしは、一人ではなく複数人で声をかけあう。
- ・靴やはしごには滑り止めを、腰には命綱を着けて、屋根の上での作業、はしごの上り下りには気をつけて。
- ・晴れた日ほどご用心！ 屋根の雪と一緒に転落注意。
- ・落とした雪の先に人がいないか周囲を確認する。
- ・屋根の周りに雪を残して雪を下ろす。
- ・万一来るに備え、携帯電話を身につける。



汗が冷えてカゼをひかないよう、着替えも準備しておこう！

雪下ろしに汗を流すリアル防災レッド

○除雪

- ・健康に注意！ 無理な作業はしない。
- ・服装に注意！ 巻き込まれない服装で。
- ・除雪機にトラブルが起きたらエンジンを停止！
- ・除雪器具はこまめに手入れ、点検を。



雪による死傷者の半数以上が高齢者、約6割が雪下ろし中ともいわれているんだ。

「ちょっと作業するだけだから」「いつもやっているから大丈夫」と思わず、除雪は毎年死傷者が出ている危険な作業という意識をもって行おう。

特に65歳以上の高齢者は、除雪の際には隣近所の方にも声をかけたり、手伝ってもらったり、異常があった場合は助けてもらえるようにしよう。

この機会に一度、自分たちの除雪方法を見直して、安全に冬を乗り越えよう。防災レンジャーとの約束だ！

子どもの広場2月の行事予定

子どもの広場

■開催日■ 毎週月・金曜日

(午前9時～正午、午後1時～3時)

■内容■ 入園前の親子を対象に、遊びや育児に関するの情報提供や保護者同士の交流の場として開催しています。予約は不要です。

子育て相談

■開催日■ 毎週水曜日

■内容■ 保育士による子育て相談を行います。必要に応じて、保健師や栄養士も対応します。事前に予約が必要です。※町民カレンダーに掲載しています。

今月の行事

■おひなさませいさく 2月26日(金)

かわいいひなかざりをみんなで作りましょう。お家に飾ってね！

■問い合わせ■保健センター ☎ 85-2555

日	月	火	水	木	金	土
	1 おもちゃであそぼう	2	3 せつぶんあそび	4	5 すくすく子育て講座	6
7	8 おもちゃであそぼう	9	10 子育て相談	11 建国記念の日	12 みんなであそぼう	13
14	15 おもちゃであそぼう	16	17 子育て相談	18	19 新聞紙であそぼう	20
21	22 おもちゃであそぼう	23	24 子育て相談	25	26 おひなさませいさく	27
28	29 おもちゃであそぼう					

医薬品の誤飲事故が増えています！！

◆◆事例1◆◆

娘がよたよた歩いていたため確認したところ、母親の薬が床に置いたままになっており、抗不安剤が1錠減っていた。娘は救急搬送され胃洗浄などの処置を受けた後、経過観察のため入院した。

(1歳 女児)

◆◆事例2◆◆

息子が、パソコンデスクの棚の上の箱に入れていた父親の薬を取り出し飲んでしまった。床にある箱を踏み台にしてパソコンデスクによじ登り、高さ140センチの棚に手が届いたようだ。医療機関で処置を受けた。(2歳 男児)



◆◆消費者へのアドバイス◆◆

- 医薬品の誤飲は、生命に危険が及ぶ場合があります。子どもは成長段階で、身近なものを何でも口に運ぶ、人を模倣するなどの行動特性があり注意が必要です。
- 保管場所に戻し忘れたものを誤飲する例もあります。服用後は速やかに元の場所に片付けましょう。
- 子ども手の届かない場所に薬を置いて、足場になるものを使い取り出すこともあります。鍵のかかる場所に置く、取り出しにくい容器に入れるなど、重ねて対策を講じましょう。
- 誤飲した場合は、子どもの状態、薬の名称や量などを確認のうえ、直ちに専門の相談機関に連絡し、必要に応じて医療機関を受診しましょう。

～誘いに乗らない、申し込まないことが肝心～

■消費者ホットライン ☎0570-064-370 ゼロコナナゼロ 守ろうよ みんなを ■旭川市消費生活センター ☎0166-22-8228
 すぐに消費生活センターに相談しましょう

平成27年4月から始まっています 生活困窮者の支援制度



「働きたくても働けない」

「住むところがない」「社会に出るのが不安」「家賃や光熱

水費の支払いに困っている」

などと悩んだり、困ってはい

ませんか。

あなたの問題を一緒に解決

しますので、ひとりで悩まず

気軽にご相談ください。

●支援内容

◇自立相談支援事業◇

生活上の悩みや経済的な困

りごと、生活への不安を抱え

ている方の相談を支援員が受

けます。問題点を整理しなが

ら、どのような支援が必要か

をあなたと一緒に考え、具

体的な支援プランを作成し、自

立に向けた支援を行います。

◇住宅確保給付金の相談・受

付◇

離職などにより住居を失つ

た方、または失うおそれがあ

る方に、住居を整えた上で就

労に向けた活動ができるよ

う、一定期間、定められた金

額以内で家賃相当額を支給す

る住宅確保給付金の相談・受

付を行います。

◇就労体験事業◇

実習等の形態による軽易な

作業などの就労体験を行い、

一般就労に向けた支援を行

います。

●相談方法

「かみかわHOT(ほっと)

かないセンター」にお越し

ただくか、電話やFAX、メ

ールなどでご相談ください。

訪問相談も行っています。

ご家族や地域の方からの相

談も受け付けていますので、

困っている方やご心配の方が

いましたらお知らせください。

●問い合わせ

北海道社会福祉協議会・自立

相談支援センターかみかわ

「かみかわHOT(ほっと)

かないセンター」

旭川市永山6条19丁目(上川

合同庁舎内)

電話 48-1234

FAX 49-6712

Eメール hot-kamikawa@dossyakyu.or.jp



ぴっぷちよう としょかん

ぶっくんノート [2月号]

□開館時間 午前10時～午後6時

□休館日 毎週月曜日（祝日の場合は次の日）1日、8日、15日、22日、29日

館内整理日 24日（水）

今月の新刊

【絵本・児童書】

- ・ハルと魔法の湖（さいとうひとり／作）
- ・チョコちゃんときゅうしょく
（椰月美智子／作・またよし／絵）
- ・I Love スヌーピー THE PEANUTS MOVIE
（ワダヒトミ／著）
- ・サバイバル・レース（1）南アメリカ大陸・アマゾン編
（クリスティン・イハート／著）
- ・トムとジェリーのグリムおはなし迷路
（大河原一樹／著）
- ・おしょうがつセブン
（もとしたいづみ／文・ふくだいわお／絵）
- ・イッキによめる！天才武将真田幸村33の謎
（楠木誠一郎／著）
- ・おふろやさんのまねきねこ
（とよたかずひこ／著）

【一般書】

- ・颯風之王（河崎 秋子／著）
- ・羊と鋼の森（宮下 奈都／著）
- ・つまをめとらば（青山 文平／著）
- ・ヨイ豊（梶 よう子／著）
- ・戦場のコックたち（深緑 野分／編集）
- ・LGBTQを知っていますか？
（日高 庸晴／著）
- ・パスボムレシビ（篠原 由子／著）
- ・蛮政の秋（堂場 瞬一／著）
- ・江ノ島西浦写真館（三上 延／著）
- ・消滅世界（村田 沙耶香／著）
- ・優しい言葉 パンとスープとネコ日和
（群 ようこ／著）
- ・北海道新聞報道写真集 2015 カメラがとらえた北海道この1年（北海道新聞社／編集）
- ・1★9★3★7（イクミナ）（辺見 庸／著）
- ・レビー小体型認知症がよくわかる本
（小阪 憲司／著）



今月のイベント

□よみきかせ会

7日（日）午前10時30分

□ぶっくん☆シアター（映画上映会）

17日（水）午後1時

「タイタニック」不沈を誇る夢の豪華客船「タイタニック号」を襲った皮肉な運命、そして生と死の極限下に置かれた人間模様。世界中を感動の渦に巻き込んだ壮麗なる一大巨編。世界歴代興行収入第1位、1997年度アカデミー賞11部門受賞という輝かしい記録とともに、永遠に映画史に残る名作。

監督/ジェームズ・キャメロン 主演/レオナルド・ディカプリオ ケイト・ウィンスレット 1997年（平成9年）アメリカ映画。195分。

「ちょんまげとんだ」 中尾 昌稔／文 広瀬 克也／絵



風にふかれてとんでいく、おすもうさんのちょんまげ。そのさきには…！？ちょんまげがピンチをすくう！？思わず笑っちゃうユーモア絵本。

「103歳になってわかったこと」 篠田 桃紅／著



100歳を超えたから見える世界がある。生きている限り、人生は未完成。今も第一線で活躍している美術家・篠田桃紅が、時には優しく、時には厳しく人生の生き方、楽しみ方を伝授する。

「あの人が同窓会に来ない理由」 はらだ みずき／著



机を並べた同級生のことを僕は何も知らなかった。同窓会の幹事をするはめになった宏樹。だが、出席者は一向に集まらない。思い出したくない過去、知られたくない現状。20年の空白が埋まる時、もうひとつの真実が明らかになる。

情報満載

比布町役場 (代表)	85-2111
総務企画課	85-4801
	85-4802
税務住民課	85-4803
保健福祉課	85-4804
産業振興課	85-4806
建設課	85-4807
議会事務局	85-4808
農業委員会	85-4809
比布町教育委員会	85-2262
図書館	85-3354
体育館・改善センター	85-2513
保健センター	85-2555
農業対策室	85-4011
ぴっぷスキー場	85-3056
遊湯ぴっぷ	85-4700

わが家の アイドル



かのりくと
菅野 陸叶くん

八巻信一さん (13区) のひ孫
(4歳3か月)

やんちゃでいたずらっ子の陸叶。昆虫が大好きで、夏には虫かごを持って走り回っています。今年、3人目のひ孫が生まれるので楽しみです。

みなさんのご家庭のかわいいアイドルをご紹介ください。最近の写真とコメントを添えて、役場総務企画課広報係にお寄せください。写真はカラー・白黒を問わず、Eメールでの投稿もお待ちしております。宛先は裏表紙をご覧ください。

参加者募集中!

旭川比布同郷会の
総会・懇親会が開催されます

旭川比布同郷会 (合田春夫会長) では、平成28年度総会並びに懇親会の出席者を募集しています。

旭川近郊に暮らす本町出身者と交流を深めませんか。知人・友人を誘って、ぜひご参加ください。

なお、会場までは町のバスを運行しますので、ご利用ください。

■日時 ■3月13日 (日) 午後2時~4時30分

■場所 ■花月会館 (旭川市3条通7丁目)

■会費 ■4千円

申込期限 ■2月19日 (金)

■申込先・問い合わせ ■
役場総務企画課広報係



ご協力をお願いします

粗大ごみ・不燃ごみの排出についてお願い

富沢衛生センターでは、2月10日から25日まで、破砕機の大規模な整備を行うため、粗大ごみ・不燃ごみの処理ができません。

期間中、大変ご迷惑をお掛けしますが、収集・直接搬入にかかわらず、この期間の排

出を極力控えてください。

みなさまのご協力をお願いします。

■問い合わせ ■

富沢衛生センター
☎01658・6・5194

■ご相談ください

社会保険労務士による
労働相談会を開催します

雇用保険や労働契約、賃金やパート業務をしている方の悩みなど、仕事や労働に関する相談会を開催します。

社会保険労務士が相談に応じます。相談は無料で、個人の秘密は守られますので、ぜひご相談ください。

■日時 ■2月19日 (金) 午後

2時~7時 (予約不要)

■場所 ■福祉会館第1研修室
■問い合わせ ■
役場産業振興課工労働係

■利用申し込みのお知らせ

農産加工室3月利用分

3月1日から31日までの間に改善センター農産加工室の利用を希望する方は、5人以上のグループで、加工品目と数量をまとめてお申し込みください。

■締切 ■2月8日 (月)

■抽選会 ■2月15日 (月) 午前9時30分から福祉会館

■問い合わせ ■

役場産業振興課特産振興係

目標を達成したみなさん

ぴっぷ健康マイレージ事業にご応募ください

ぴっぷ健康マイレージ事業の応募を受け付けています。

4つの健康目標 (①健康診査を受ける ②がん検診を受ける ③健康に関する事業に参加する ④個人の健康目標を3か月以上継続する) をすべて達成されたみなさんに、

遊湯ぴっぷ入浴券、または町内共通商品券を贈呈します。

健康目標①~③の各欄には達成した健康マイレージポイントシールをはり、④の欄には個人の健康目標と達成状況を忘れずに記入してください。

■応募締切 ■3月18日 (金)

国民年金保険料の納付は 口座振替が便利でお得です



お申し込みは簡単！

口座振替申出書に必要事項を記入・押印（金融機関の届出印）し、旭川年金事務所または金融機関の窓口へ提出してください。口座振替申出書は、各金融機関、旭川年金事務所の窓口へ備え付けています。

**早割・6か月分・1年分・2年分を前納するとお得！
前納の申し込み期限は2月末までです。**

（10月～翌年3月までの6か月前納の申し込みは8月末までです）

平成26年4月から
2年分の前納ができるようになりました。

2年分の保険料を口座振替でまとめて前納すると、

15,360円のお得！

（現金支払総額 382,200円 → 前納支払額 366,840円）

※3月分が納入されていない場合は、3月分と2年前納分の25か月の引き落としとなります。

平成27年度 国民年金保険料 納入額早見表（現金納付・口座振替の比較）

平成27年度	1か月分		6か月分		1年度分	
	保険料額	割引額	保険料額	割引額	保険料額	割引額
現金（納付書） 翌月末口座振替	15,590円	-	93,540円	-	187,080円	-
口座振替 （当月末）早割	15,540円	50円	93,240円	300円	186,480円	600円
6か月前納 （現金納付）	-	-	92,780円	760円	185,560円	1,520円
6か月前納 （口座振替）	-	-	92,480円	1,060円	184,960円	2,120円
1年前納 （現金納付）	-	-	-	-	183,760円	3,320円
1年前納 （口座振替）	-	-	-	-	183,160円	3,920円

※保険料額は、平成27年度の額です。

上記は平成27年度の保険料額を基にした目安額です。平成28年度の保険料額は、2月下旬に告示されます。前納分はすべて、その年の社会保険料控除の対象となります。

☆☆ 詳しくは、下記窓口にお問い合わせください ☆☆

■問い合わせ ■役場税務住民課戸籍年金係 ■
■旭川年金事務所 ☎27-1611 ■

応募された方の中から抽選により、さらに10名に豪華賞品を贈呈します。

■問い合わせ ■
保健センター

申請をお忘れなく

冬の生活支援事業を実施中

町では、冬の生活支援事業を実施しています。

助成を受けるには申請が必要で、申請書は先月号の広報紙に折り込んでいるほか、役場保健福祉課の窓口へ用意しています。該当する世帯は、必要書類を持参のうえ、期限までに申請してください。

■対象世帯 ■平成27年12月1日現在で比布町の住民基本台帳に登録されており、町民税非課税世帯で、次の要件に該

- 当している世帯
- ① 65歳以上のみの世帯
 - ② 障がい者（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者）のいる世帯
 - ③ 18歳以下の児童を扶養しているひとり親世帯
 - ④ 準要保護受給世帯（教育委員会認定されている世帯）
 - ⑤ 生活保護受給世帯

- 助成額 ■1世帯1万円
 - 必要書類 ■
 - ① 記名、押印した申請書（申請書がない場合は印鑑を持参してください）
 - ② 障がい者のいる世帯は、該当する手帳の写し
 - ③ 通帳の写し
 - 申請期限 ■2月29日（月）
 - 問い合わせ ■
- 役場保健福祉課福祉係

まちの人口（12月末現在）

総数 3,874人（-2）
男 1,825人（+1）
女 2,049人（-3）
世帯数 1,835世帯（±0）

※住民基本台帳登録数（ ）は対前月増減数

税務住民課の窓口では、本人確認書類（運転免許証、住民基本台帳カード等）の提示をお願いしています。なりすましや第三者からの不正な届出、請求を防止するため、みなさまのご協力をお願いします。

- ◆お悔やみ申し上げます◆
（氏名・享年・行政区）
- 福井 政行さん 83歳（新町）
 - 信濃 一夫さん 69歳（新町）
 - 藤井 光儀さん 82歳（寿町）
 - 野村 隆夫さん 87歳（緑町）
 - 定岡美佐子さん 91歳（東町）

戸籍のまど
（1月15日までの届出）

※了承をいただいた方のみ掲載しています。

お知らせします

農業委員会だより

【農業委員会総会の審議事項】

次の議案が審議され、承認されました。

第18回総会（11月25日開催）

◎農地法第18条第1項第2号による農地の合意解約

2件 75,509㎡

◎農地法第3条の規定による許可申請

2件 106,647㎡

◎農用地利用集積計画の決定

9件 279,027.43㎡

◎農地法第18条第1項第2号による農地の合意解約

1件 34,320㎡

◎農用地利用集積計画の決定

3件 115,491㎡

子どもの急な病気やけがに

北海道小児救急電話相談

道では、夜間における子どもの急な病気やけがなどの際に、すぐに医療機関にかかる必要があるか、家庭でどのような応急手当をすればよいかなどをアドバイスする電話相談を行っています。

小児科医や看護師が相談に

応じます。なお、電話による診断、治療はできませんので、あらかじめご了承ください。

■対象 北海道内に在住または滞在している子どもの保護者など

■受付時間 毎日午後7時～翌朝午前8時

■電話番号 011-232-1599

■問い合わせ 上川保健所

■ご利用ください 旭川まちなかしごとプラザ

旭川市とハローワーク旭川が市内中心部に「旭川まちなかしごとプラザ」を開設しました。

終業後や土曜日に仕事の相談、紹介を受けることができます。ほか、生活・就労相談もできます。ぜひ、ご利用ください。

■開設日時 火曜日～土曜日、午前10時30分～午後7時

■場所 西武旭川店B館9階（旭川市1条通8丁目）

■問い合わせ 旭川まちなかしごとプラザ

023-1401

保護者のみなさんへ

お子さんが安心安全にスマートフォンを利用するために

満18歳未満のお子さんにスマートフォンを利用させる場合は、次の点に注意してください。

①適切にインターネットを利用させる

トラブルや事件に巻き込まれないよう情報モラルやコミュニケーション能力を親子で身につけましょう。

②家庭のルールをつくる

適切な生活習慣が身につけられるように、お子さんと一緒に話し合い、具体的なわが家のルールをつくりましょう。

③フィルタリングなどを設定する

「フィルタリング」は知識が十分でないお子さんが不用意に違法・有害サイトにアクセスしないよう制限する機能です。子どもたちが事件、事故に巻き込まれないために「フィルタリング」を必ず設定してください。

■問い合わせ 総務省北海道通信局

011-709-2311



おなじみ！きしがみジンギスカン!!

2/13(土) ジンギスカン 感謝day

日ごろのご来店に感謝を「米」で 比布産米食べ放題!!

びっぶスキー場特設会場にて開催

- 12:00 ジンギスカン交流 (有料・14時まで)
- 14:20 ココアの無料配布 (数量限定)
- 14:30 比布北嶺太鼓保存会の演奏
- 15:30 お楽しみ抽選会 (抽選券が必要)
- 15:50 プチチョコまき
- 18:00 花火の打ち上げ

スキー場で待っています!



前売券 発売中! 大人 (中学生以上) 3,000円 (当日券 3,200円) 子ども (小学生) 1,000円

※びっぶスキー場管理事務所にて販売 ※終日リフト乗り放題・遊湯びっぶ入浴券1枚付き ※シーズン券の方は中学生以上1,000円 (当日券1,200円) 小学生500円。ともに遊湯びっぶ入浴券1枚付き ※限定300食。なくなり次第終了させていただきます

問い合わせ びっぶスノーイベント実行委員会 (事務局: びっぶスキー場 085-3056)

広報 びっぷ

3月号は3月2日発行予定です

ストップ・ザ・交通事故死

～めざせ 安全で安心な北海道～

運転中 メールひと文字 事故一生

(交通安全スローガン平成11年内閣総理大臣賞作品)



2月の行事予定

- 6(土) あそか苑雪まつり
10:30 同苑
- 7(日) 部長杯一般男子・女子バレーボール大会
9:00 体育館
- 11(木) 田園交流推進会議
「お米がドン! ポン菓子をしよう」
10:00 福祉会館(第3研修室)
- 12(金) 小学校新1年生体験入学
9:00 同校
生活助け合い講演会
18:00 農村環境改善センター
- 13(土) びっぷスキー場ジンギス感謝デー
12:00 びっぷスキー場
全町混合ダブルス卓球大会
18:00 体育館
- 14(日) 部長杯ミニバレー大会
9:00 体育館
- 16(火) 産業建設常任委員会
9:00 役場(議員控室)
- 19(金) 総務常任委員会
9:00 役場(議員控室)
中学校新1年生体験入学
13:30 同校
- 22(月) 第21回農業委員会総会
9:30 役場(議場)
- 29(月) 議会運営委員会
9:30 役場(議員控室)
- 3/5(土) びっぷスキー場感謝デー
15:30 びっぷスキー場

※変更になる場合がありますので、無線放送などにご留意ください。

町立びっぷクリニック

診療・診療科目のお知らせ

町立びっぷクリニックでは、一般内科の診療をはじめ、外科・整形外科・消化器内科・小児科・消化器外科・肛門外科・人工透析・皮膚科・ペインクリニックと幅広い医療を行っています。

また、大腸がん・胃がん・胆石症・鼠径ヘルニア(脱腸)・腸閉塞・痔核などの全身麻酔手術や、お腹を切らずに手術する腹腔鏡手術なども行っています。

クリニックでは19床のベッドを備え、入院治療をすることが出来ます。

内視鏡・CTスキャン・血管造影検査装置・エコー・心電図などの検査機器も充実し、旭川医大の医師団が最新の内視鏡を使って胃・食道・腸などを直接見ることで、胃がん・食道がん・大腸がん・腫瘍の早期発見・早期治療が行えます。

さらに、骨粗しょう症検査・神経ブロック・リハビリテーションも充実しており、旭川市内の病院とほぼ同様の医療

を受けることが出来ます。

平成24年に新設された人工透析棟には10床のベッドを備え、透析を行っています。

また、退院後も医療・看護が必要な患者さんは多く、来院が難しい患者さんのためには、ご自宅まで看護師が出勤して看護を行う訪問看護も行っています。

院長の加藤一哉医師は、「町民のみなさんが、住み慣れた町で健康に暮らせることが一番大事。住む場所によって医療の質が変わることがあってはならない」と考えています。

町立びっぷクリニックは、これからも町民のみなさんが安心して暮らせるよう、優秀なスタッフとともに、安全かつ質の高い医療を提供していきます。

■問い合わせ■
町立びっぷクリニック

☎05-2222



町内求人案内

町内で働きませんか?

カフェレストラン CRAZY HORSH(比布町北6線14号)

◆募集職種 ホールスタッフ(アルバイト)

◆募集人数 4人

◆問い合わせ 板橋徹さん(☎080-4889-0056)

■広報びっぷでは、町内の民間事業所等の求人案内を無料で掲載しています。掲載を希望する事業所等は、役場総務企画課広報係にご連絡ください。

比布町 YouTube

比布町広報番組びっぷなんだもん!好評公開中

いちごっ子
のメッセージ

人をいやせる。マッサージ師になっている

テーマ「夢-わたしが大人になったとき-」

比布町立中央小学校 6年 名前 田中 仁湖

ヒーロー HERO みんなが ヒロイン HEROINE

このコーナーでは、スポーツや文化活動などの話題を紹介します。

みなさんからの情報をお待ちしています。

新聞などに掲載された情報も掲載しています。

※○内の数字は順位（敬称略）

町内関係者のみ

◆全旭川高校新人大会兼第43回北海道高校選抜卓球大会旭川支部予選会

（10月31日～11月1日・旭川市）

【女子】▽団体③旭川商業高（浅野優菜・谷口詩歩）

※浅野さんと谷口さんは、旭川支部代表として12月25～28日に苫小牧市で開かれた全道大会に出場しました。

◆第22回大谷地クラブオープンバドミントン大会

（11月14日・札幌市）

【男子第3部シングルス】③有岡亮祐

◆全町ダブルス卓球大会

（12月19日・町体育館）

【男子】①川島真（一般）・太田智久（中学生）②蒲生聖和（高校生）・中谷光希（中学生）③橋口稜世（高校生）・松岡賢太郎（小学生）・奥山凌（高校生）・平岡稜真（中学生）

【女子】①磯部美咲（一般）・有岡紗希（小学生）②巻玲奈（高校生）・三浦鈴花（小学生）③大西信子（一般）・浅野亜純（小学生）

◆第4回美瑛・歩人のハム&ソーセージ将棋大会

（12月23日・町農村環境改善センター）

①牧亮汰・菅原啓汰②伊東義雅③中野莉緒

◆旭川卓球協会加盟団体冬季對抗戦（一般の部）

（12月23日・旭川市）

【14部】②旭川商業高（浅野優菜・谷口詩歩）

◆第51回北海道高等学校イン

ドアソフトテニス選手権大会旭川地区予選会

（12月25日・旭川市）

【女子】①加地咲実

※加地さんは、3月12～13日に釧路市で開かれる全道大会に出場します。

◆中学生学年別卓球大会

（1月12日・旭川市）

【1年男子】①平岡稜真

◆1月大雪山フラワerparkゴルフ大会

（1月14日・大雪山フラワerpark）

【男性】①小室英雄②工藤爲市③中川義勝

【女性】①尾崎誠子②野口弘子③水内順子

◆第9回ヨネックス杯全道小学生インドアソフトテニス北見大会

（1月16日・北見市）

【6年女子の部】①山田萌華・田中仁湖

◆1月室内パークゴルフ大会

（1月19日・いちごアリーナ）

【男性】①大古場秀雄②中川義勝③福井昇

【女性】①酒向英子②戸野塚恵子③大河弘子

2月7日は北方領土の日

北方領土返還要求運動を盛り上げるため、1981（昭和56年）年1月の閣議了解により、毎年2月7日を北方領土の日としました。

2月7日は、1855（安政元）年、日露間の国境を択捉島とウルップ島の間で定めた「日露通好条約」が結ばれた日です。



快適な冬を過ごすためのお願い 道路に雪を出さないで！

除雪をした後の道路に雪を押し出している人を見かけます。

道路は車や人が通る場所です。せっかく除雪した道路に雪を出すと道幅が狭くなったり、デコボコになって交通事故の原因や通行の妨げになります。

雪は敷地内で処理するか、雪捨て場に運んでください。



■問い合わせ
役場建設課維持係
☎85-4807

まちの話題や情報など、身近なニュースを広報係にお知らせください。

12.18 今しか出会えない風景
比布駅でロケ

▼CS日テレプラス「鉄道発見伝 鉄兄ちゃん藤田大介アナが行く！」が建設中の比布駅を撮影。番組は3月に放送される予定です。



12.20 戻ってくるまで3年
楽しみに待っています

▼あさひかわさけの会が、石狩川栄園橋の上流でサケの人工産卵床に2万個の受精卵を放流。ふ化するのは1月、旅立ちは3月です。



12.28 小学生の冬休みの学習
ボランティアが支援

▼町教委主催でぶつくん寺子屋冬休み講座が開講され、参加した小学生51人は元教職員や高校生ら13人から学習方法を学びました。



1.1 ぴっぷスキー場で
恒例のもちまき

▼ぴっぷススキー場の感謝デーが行われ、町のご当地キャラ・スノーベリーとの写真撮影や抽選会、もちまきなどで楽しみました。



1.6 新春恒例の書き初め
一文字一文字丁寧に

▼町公民館書道教室が書き初めを町福祉会館で行い、生徒たちは学年ごとの課題に挑戦。真剣なまなざしで筆をにぎっていました。



1.9 気合の入ったかけ声で
今年一年の精進を誓う

▼比布剣道連盟と剣道少年団の鏡開きが青少年会館で開かれ、剣連会員らは保護者たちがこしらえた鏡もちで鏡割りを行いました。



楽しかった！
クリスマス会



12月12日

「としよかんクリスマス会」

町図書館が主催で開催され、親子ら約100人が参加。ひろがり文庫と図書館職員による影絵「三枚のお札」の上映や、旭川市在住のマジシャン・ミスター西垣氏によるマジックショーを楽しみ、最後にサンタさんからプレゼントが手渡されました。



12月25日

「子どもの広場クリスマス会」

町子育て支援センター「子どもの広場」で開かれたクリスマス会には親子34人が参加。お母さんと一緒にゲームなどを楽しんだ後にはサンタさんが登場。子どもたちと一緒にダンスを踊り、最後には一人ひとりにプレゼントが手渡されました。



サンタさんからプレゼントが手渡され、一足早いクリスマスを満喫しました。

12月19日
「子ども会クリスマス会」

比布子ども会育成員連絡協議会が主催で開催され、親子ら60人が参加。クリスマスツリーの飾り付けをした後はケーキやお菓子を食べながらゲームなどを楽しみ、最後に



生涯現役 人

経験を生かして できることをするだけ

工藤博也^{さん}
(82歳・20区)

Profile

昭和8年、比布出身。比布東園尋常高等小学校卒業後は、平成26年まで農業に従事。また、道路工事など建設業にも従事していた。



自宅前の除雪にはトラクターを使用

このコーナーは、生涯現役で活躍している町内の高齢者を紹介します。みなさんからのご紹介もお待ちしております。役場総務企画課広報係までご連絡をお願いします。

「健康の秘訣は、とにかく体を動かすこと」と話す工藤博也さん。ブルドーザーなどの建設機械の操作ができ、建設業などの経験もあることから高齢者事業団に入団し、約10年になります。

妻の幸子さんと稲作農業を営んでいますが、農業機械の故障が頻繁になってきたときに、「辞め時だな」と感じたところで、昨年に離農されました。

「仕事以外に興味がないんだ」と話す工藤さん。夏は草刈り、冬は除雪を請け負い、作業で忙しい日々を送っています。降雪の多い日は、朝4時から自宅前を除雪した後、除雪機をトラックに乗せ依頼先へ向かいます。

「7時ごろまでは辺りが暗く危険なので、使い慣れた除雪機がいいんだ。この歳になると新しい機械の操作を覚えるのも大変だしね(笑)」と工藤さん。「お酒は、だんだんと飲めなくなっただけ、食欲は変わらないよ。食べ物の好き嫌いはないから体も丈夫。働く場所があるのって、幸せだね」と笑顔で語られました。

広報ぴっぷ 2月号 No.689
2016(平成28)年2月3日

- 発行 比布町
- 編集 総務企画課広報係
〒078-0392
北海道上川郡比布町北町1丁目2番1号
☎0166-85-2111(代表)
0166-85-4801・4802(総務企画課直通)
- ホームページ
<http://www.town.pippu.hokkaido.jp>
- Eメール
ichigo@town.pippu.hokkaido.jp

■表紙のことは■

町教委主催の町民スキー・スノーボード教室が1月4日から3日間、ぴっぷスキー場で開かれ、小学生から大人まで約86人がレッスンを受けました。参加者たちは、比布スキー学校とぴっぷスノーボードスクールの指導員から教えを受けながら、スキーとスノーボードに分かれて技術を磨き、元気いっぱい雪の感触を楽しんでいました。

